

# 布田川断層を掘って見る

—断層トレンチ調査の現場見学—

参加  
無料



9/16 (土)

13:00-14:30

場所：益城町の畑地

共催：熊本大学・熊本県・熊本地方気象台・  
国土交通省阿蘇砂防事務所

協力：東北大学災害科学国際研究所

対象：どなたでも

話題提供

鳥井真之

(熊本大学くまもと水循環・減災研究教育センター)

遠田晋次

(東北大学災害科学国際研究所)

2016年熊本地震では布田川断層帯の活動により大きな被害が発生しました。布田川断層の活動履歴を知ることは、活断層活動のメカニズムや頻度を把握し、次の活動を予測するために大切な情報となります。また、日本各地には多数の活断層が存在しており、布田川断層調査で得られた知見は今後の地震防災・減災に広く役立つことが期待できます。

現在、布田川断層を掘り出して断層を直接観察するトレンチ調査を益城町で実施しています。この調査地点は熊本地震前の平成7年度に熊本県により断層調査が実施されていた場所で、今回の調査は熊本地震によってどのように断層が変化したのかを調べるものです。この機会に断層を直接ご覧になられてはいかがでしょうか。



平成7年度調査で採取された断層剥ぎ取り標本  
熊本県防災センターに展示されています



## お申込み・お問い合わせ先

熊本大学くまもと水循環・減災研究教育センター  
減災型社会システム部門

下記 Web ページか下の二次元コードからお申込み下さい。

<https://cwmd.kumamoto-u.ac.jp/disaster/>

お電話の場合は 096-342-3489 (平日 9:00-16:00)

締切り 9月15日 12:00 (ただし定員に達し次第締め切ります)

定員30名

お早めに！



## くまもとサイエンスカフェとは？

お茶を飲みながらゆったりとした対話形式で、熊本の自然や歴史を学び、得られた知見を暮らしや防災・減災に役立て頂くことを目的とした取り組みです。



熊大 減災センター



サイエンスカフェ年間スケジュールなど詳細はHPをご覧ください